



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月12日

上場会社名 日特エンジニアリング株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 6145 URL <http://www.nittoku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 進茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 坂口 賢三 TEL (048)837-2011
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,138	87.7	569	—	581	556.5	203	—
22年3月期第1四半期	1,672	△54.5	36	△93.8	88	△85.6	8	△97.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	12	06	—	—
22年3月期第1四半期	0	48	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	19,639	—	13,728	—	69.8	813	78	
22年3月期	18,749	—	13,689	—	72.9	812	28	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 13,708百万円 22年3月期 13,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	5	00	5	00
23年3月期	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	10	00	10	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	7,440	116.7	1,300	—	1,350	—	760	—	45	12
通期	14,500	63.6	1,900	242.5	1,980	194.6	1,300	304.6	77	24

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P. 4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	18,948,923株	22年3月期	18,948,923株
23年3月期1Q	2,103,740株	22年3月期	2,118,440株
23年3月期1Q	16,837,106株	22年3月1Q	16,830,725株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	その他の情報	4
	(1) 重要な子会社の異動の概要	4
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3.	四半期連結財務諸表	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書	7
	【第1四半期連結累計期間】	7
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 継続企業の前提に関する注記	10
	(5) セグメント情報	10
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4.	補足情報	13
	(1) 地域に関する情報	13
	(2) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、新興国や資源保有国の景気回復、あるいは拡大を受けて一部の生産、輸出が持ち直し、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、ギリシャ危機、アメリカ経済の停滞、為替相場の変動、先進国の財政負担の増大、新興国経済のバブル崩壊懸念などを受け、下振れ、二番底といった経済観測上の表現が恒常的に使われ、債券相場、株価などの金融面は一進一退の状況となっております。

世界的な消費動向は、先進国が総じて低迷する中、BRICs諸国のほかアフリカ諸国を中心に携帯電話・通信機器、家電製品、自動車などの販売が好調に推移いたしました。また、これらの生産の中心である中国では、経済の発展とともにレーバー・コストが上昇し、生産設備の自動化が急ピッチで進んでおります。

このような状況のもと、当社グループの中核企業である巻線機事業においては、自動化・省力化に向けた総合エンジニアリングへの進化を進め、従来の巻線機に加え、薄膜・フィルムなどの巻取り機、搬送機、その他自動機を精力的に開発いたしました。また、当社の主力製品は生産技術代行の設備であり、顧客ニーズと当社シーズの融合によって、顧客の期待を創造するシステム提供がBtoBの共生、共成を図る仕組みであることから、大幅な受注増加を図ることができました。これら開発・提案営業のグローバル展開によりスマートフォン、モバイル端末など電子機器、薄型テレビ・3Dテレビを中心とするAV機器に使用されるチップ・コイル、電源コイル向けの自動巻線機の生産が大幅に増加いたしました。収益性の向上については原価低減、経費削減を継続して行い、利益率の向上を図ることができました。

これらの結果、売上高は前年同四半期に比べ14億66百万円増の31億38百万円、営業利益は前年同四半期に比べ5億33百万円増の5億69百万円、経常利益は前年同四半期に比べ4億92百万円増の5億81百万円、四半期純利益は前年同四半期に比べ1億95百万円増の2億3百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(巻線機事業)

全売上高の約93%を占める巻線機事業におきましては、前述のとおり、通信機器、電子機器、AV機器向けの自動巻線機を中心に受注、生産が大幅に増加し、受注高は55億56百万円(当社個別ベース)、生産高は27億42百万円(当社個別ベース)、売上高は29億6百万円(連結ベース)、営業利益は6億33百万円(連結ベース)、また、当第1四半期末の受注残高は60億53百万円(当社個別ベース)となりました。

(非接触ICタグ・カード事業)

非接触ICタグ・カード事業におきましては、アミューズメント用タグ・カード、図書館タグ・カードが堅調に推移し、受注高は1億88百万円(当社個別ベース)、生産高は1億76百万円(当社個別ベース)、売上高は1億76百万円(連結ベース)、営業利益は28百万円(連結ベース)、また、当第1四半期末の受注残高は1億5百万円(当社個別ベース)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、前期より不動産賃貸契約の内容に変更はなく、売上高は55百万円(連結ベース)となり、営業利益は45百万円(連結ベース)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より巻線機事業、非接触ICタグ・カード事業の受注高及び生産高は、従来の連結ベースから当社個別ベースに変更させていただきました。

詳細につきましては、「4. 補足情報【生産、受注及び販売の状況】」をご覧ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報**(資産)**

流動資産は前連結会計年度末対比13億10百万円増加し、102億17百万円となりました。これは主として、現金及び預金が3億54百万円、受取手形及び売掛金が2億37百万円、仕掛品が7億41百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末対比4億20百万円減少し、94億22百万円となりました。これは主として、投資有価証券が2億86百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末対比8億90百万円増加し、196億39百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末対比8億61百万円増加し、42億64百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が8億10百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末対比10百万円減少の16億46百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末対比8億51百万円増加の59億10百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末対比38百万円増加し、137億28百万円となりました。これは主として利益剰余金が1億18百万円増加する一方、その他有価証券評価差額金で1億9百万円の減少などがあったことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末対比4億23百万円増加し、37億11百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5億45百万円(前年同四半期比10.1%減)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が4億46百万円、仕入債務の増加8億9百万円があったものの、棚卸資産の増加6億99百万円、売上債権の増加2億31百万円などがあったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は54百万円(前年同四半期88百万円の支出)となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入4億63百万円、同預入による支出3億93百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億88百万円(前年同四半期比37.5%減)となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出1億30百万円、支払配当金による支出68百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想については、平成22年8月12日付けで業績予想の修正を行っております。なお、通期の連結業績予想においては、世界動向の不透明感が増し、また先進国の財政懸念から経済復興政策の効果減衰が予想されることなどから、前回予想から見直しを行っておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性がないため、記載を省略しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

① 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業利益及び経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は14百万円減少しております。また当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は14百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,410,039	4,055,538
受取手形及び売掛金	3,402,301	3,164,805
有価証券	42,710	—
仕掛品	1,867,306	1,126,245
原材料及び貯蔵品	250,862	294,393
繰延税金資産	114,571	161,749
その他	142,658	116,178
貸倒引当金	△13,017	△12,010
流動資産合計	10,217,432	8,906,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,672,974	2,710,817
機械装置及び運搬具(純額)	375,144	410,394
土地	4,474,460	4,485,595
その他(純額)	83,513	84,940
有形固定資産合計	7,606,092	7,691,747
無形固定資産		
その他	35,882	41,360
無形固定資産合計	35,882	41,360
投資その他の資産		
投資有価証券	1,196,804	1,483,613
その他	605,289	649,105
貸倒引当金	△21,998	△23,279
投資その他の資産合計	1,780,095	2,109,439
固定資産合計	9,422,071	9,842,547
資産合計	19,639,503	18,749,447
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,794,706	1,983,799
1年内返済予定の長期借入金	467,010	597,700
未払法人税等	213,206	199,350
賞与引当金	109,662	215,087
その他	679,534	406,324
流動負債合計	4,264,120	3,402,261
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
退職給付引当金	236,536	235,632
負ののれん	150,175	161,727
その他	860,100	859,904
固定負債合計	1,646,812	1,657,264
負債合計	5,910,932	5,059,525

(単位:千円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,884,928	6,884,928
資本剰余金	2,580,916	2,581,497
利益剰余金	6,053,466	5,934,609
自己株式	△1,600,595	△1,612,002
株主資本合計	13,918,715	13,789,033
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△60,717	49,062
為替換算調整勘定	△149,799	△166,979
評価・換算差額等合計	△210,517	△117,916
少数株主持分	20,372	18,805
純資産合計	13,728,570	13,689,921
負債純資産合計	19,639,503	18,749,447

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,672,393	3,138,402
売上原価	1,174,531	2,082,423
売上総利益	497,862	1,055,978
販売費及び一般管理費	461,663	486,412
営業利益	36,198	569,565
営業外収益		
受取利息	2,645	2,334
受取配当金	16,828	14,173
保険解約返戻金	28,185	—
負ののれん償却額	11,551	11,551
その他	6,794	9,846
営業外収益合計	66,006	37,905
営業外費用		
支払利息	7,930	4,591
債権売却損	1,257	3,692
為替差損	3,893	14,756
その他	563	3,044
営業外費用合計	13,645	26,085
経常利益	88,559	581,385
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,830	1,060
その他	206	912
特別利益合計	4,037	1,972
特別損失		
投資有価証券評価損	—	110,275
減損損失	—	11,134
役員退職慰労引当金繰入額	50,431	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	14,642
その他	2,061	552
特別損失合計	52,492	136,604
税金等調整前四半期純利益	40,104	446,753
法人税、住民税及び事業税	18,808	202,256
法人税等調整額	13,325	40,700
法人税等合計	32,133	242,957
少数株主損益調整前四半期純利益	—	203,796
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△33	786
四半期純利益	8,005	203,009

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,104	446,753
減価償却費	86,222	73,532
負ののれん償却額	△11,551	△11,551
保険解約損益 (△は益)	△28,185	—
減損損失	—	11,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,935	△415
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△192,628	△105,405
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△269,571	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,352	904
受取利息及び受取配当金	△19,474	△16,507
支払利息	7,930	4,591
有形固定資産売却損益 (△は益)	55	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	110,275
未払費用の増減額 (△は減少)	187,845	210,292
売上債権の増減額 (△は増加)	699,598	△231,052
たな卸資産の増減額 (△は増加)	49,605	△699,296
仕入債務の増減額 (△は減少)	△273,164	809,541
長期未払金の増減額 (△は減少)	280,597	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	14,642
その他	44,309	106,014
小計	605,110	723,453
利息及び配当金の受取額	19,718	16,716
利息の支払額	△6,676	△3,497
法人税等の支払額	△11,422	△191,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	606,730	545,375
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△110,896	△393,328
定期預金の払戻による収入	—	463,453
有形固定資産の取得による支出	△15,638	△12,751
有形固定資産の売却による収入	118	8,442
投資有価証券の取得による支出	△1,230	△1,230
保険積立金の積立による支出	△21,886	—
保険積立金の払戻による収入	60,279	4,626
貸付金の回収による収入	1,055	883
その他	△100	△15,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,298	54,977

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△185,230	△130,690
自己株式の売却による収入	—	10,742
自己株式の取得による支出	△38	—
配当金の支払額	△66,625	△68,748
その他	△145	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△302,039	△188,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	40,835	11,593
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	257,228	423,249
現金及び現金同等物の期首残高	3,273,942	3,287,850
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,531,171	3,711,099

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	巻線機事業 (千円)	非接触ICタグ ・カード事業 (千円)	不動産 賃貸事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,474,608	142,469	55,316	1,672,393	—	1,672,393
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,474,608	142,469	55,316	1,672,393	—	1,672,393
営業利益	79,648	29,475	45,851	154,975	(118,776)	36,198

(注) 1 事業区分の方法

事業は、製品及び役務の種類及び市場を考慮して区分しております。

2 各区分に属する主要な製品

- (1) 巻線機事業・・・コイル製造用自動巻線機、巻線システム、巻線機周辺機
 (2) 非接触ICタグ・カード事業・・・非接触ICタグ、非接触カード
 (3) 不動産賃貸事業・・・ビル賃貸

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,317,311	322,301	32,781	1,672,393	—	1,672,393
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	72,010	144,810	1,791	218,612	(218,612)	—
計	1,389,321	467,111	34,573	1,891,006	(218,612)	1,672,393
営業利益又は営業損失(△)	△22,192	14,730	14,812	7,351	28,847	36,198

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア・・・シンガポール、マレーシア、タイ、台湾、中国
 (2) アメリカ・・・アメリカ合衆国

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
I 海外売上高(千円)	724,948	49,174	15,725	789,848
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,672,393
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	43.3	3.0	0.9	47.2

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計額(但し、連結会社間の内部売上高を除く。)であります。

2 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

3 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・シンガポール、マレーシア、タイ、台湾、中国、韓国

(2) アメリカ・・・アメリカ合衆国、メキシコ

(3) ヨーロッパ・・・ドイツ、フランス、オーストリア

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分に関する意思決定を行い、かつ、業績評価をするために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは製品・サービス別のセグメントから構成されており、「巻線機事業」「非接触ICタグ・カード事業」「不動産賃貸事業」の3つを報告セグメントとしております。

巻線機事業セグメントは、巻線機、巻線システム及び周辺機器の製造、販売及び保守サービスを行っております。非接触ICタグ・カード事業セグメントは、ICタグ・カード及びインレットの製造並びに販売を行っております。不動産賃貸事業セグメントは当社保有ビルの賃貸を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	巻線機事業	非接触ICタグ・ カード事業	不動産賃貸事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,906,267	176,817	55,316	3,138,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,906,267	176,817	55,316	3,138,402
セグメント利益	633,401	28,660	45,853	707,915

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	707,915
全社費用(注)	△138,349
四半期連結損益計算書の営業利益	569,565

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 地域に関する情報

【売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:千円)

日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	全体
1,952,568	1,151,976	18,779	15,077	3,138,402

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・シンガポール、マレーシア、タイ、台湾、中国、韓国

(2) アメリカ・・・アメリカ合衆国、ブラジル

(3) ヨーロッパ・・・ドイツ、フランス、オーストリア

(2) 生産、受注及び販売の状況

当社グループの生産・販売品目は多種多様であり、同種の製品であっても、その容量、構造、形式等は必ずしも一様ではなく、セグメントごとに生産規模及び受注規模を金額あるいは数量で示すことが適当ではないと判断し、今後は当社個別ベースの数字を示すことといたしました。

このため、生産及び受注の状況については、「1 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」における各セグメントの業績に関連づけて、当社個別ベースの数字で示しております。また、販売の状況については、「1 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」における各セグメントの業績に同じく関連づけて、従来どおり連結ベースの数字で示しております。

なお、過去2期分の当社個別ベースの生産及び受注の状況は下記のとおりとなります。販売実績については、今後も連結の数字にて開示していきますので、過去の四半期報告書等をご参照ください。

【前々期、前期(第37期、第38期)の生産実績(当社個別ベース)】

	事業の種類別セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
第37期 第1四半期	巻線機事業	3,297,734	177.5
	非接触ICタグ・カード事業	132,682	102.5
	合計	3,430,416	172.6
第37期 第2四半期	巻線機事業	3,659,542	97.6
	非接触ICタグ・カード事業	134,904	66.1
	合計	3,794,446	96.0
第37期 第3四半期	巻線機事業	2,148,623	72.0
	非接触ICタグ・カード事業	140,373	103.3
	合計	2,288,997	73.3
第37期 第4四半期	巻線機事業	1,828,438	47.6
	非接触ICタグ・カード事業	115,847	71.4
	合計	1,944,286	48.6
第37期 通期	巻線機事業	10,934,339	88.0
	非接触ICタグ・カード事業	523,807	82.9
	合計	11,458,147	87.7

	事業の種類別セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比 (%)
第38期 第1四半期	巻線機事業	1,155,735	35.0
	非接触ICタグ・カード事業	142,469	107.4
	合計	1,298,205	37.8
第38期 第2四半期	巻線機事業	1,406,680	38.4
	非接触ICタグ・カード事業	122,509	90.8
	合計	1,529,189	40.3
第38期 第3四半期	巻線機事業	1,691,647	78.7
	非接触ICタグ・カード事業	139,098	99.1
	合計	1,830,746	80.0
第38期 第4四半期	巻線機事業	2,948,737	161.3
	非接触ICタグ・カード事業	203,639	175.8
	合計	3,152,377	162.1
第38期 通期	巻線機事業	7,202,801	65.9
	非接触ICタグ・カード事業	607,717	116.0
	合計	7,810,519	68.2

(注) 1 金額の表示は、売価換算によっております。

2 上記の金額に消費税等は含まれておりません。

なお、当社は、製品製造に係る部品加工、機械組立加工、電気配線組立加工等の一部を外注に委託しております。

【前々期、前期(第37期、第38期)の受注実績(当社個別ベース)】

	事業の種類別 セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
第37期 第1四半期	巻線機事業	3,331,138	91.2	4,718,583	98.4
	非接触ICタグ・カード事業	169,965	92.9	117,663	125.7
	合計	3,501,103	91.3	4,836,247	98.9
第37期 第2四半期	巻線機事業	2,482,183	85.1	3,541,224	89.4
	非接触ICタグ・カード事業	102,504	45.8	85,263	75.0
	合計	2,584,687	82.3	3,626,488	89.0
第37期 第3四半期	巻線機事業	1,147,857	26.4	2,540,458	47.7
	非接触ICタグ・カード事業	156,464	127.2	101,354	100.5
	合計	1,304,322	29.2	2,641,813	48.7
第37期 第4四半期	巻線機事業	843,525	26.3	1,555,545	33.2
	非接触ICタグ・カード事業	120,646	85.0	106,153	132.1
	合計	964,171	28.8	1,661,699	34.9
第37期 通期	巻線機事業	7,804,705	55.3	1,555,545	33.2
	非接触ICタグ・カード事業	549,580	81.8	106,153	132.1
	合計	8,354,286	56.5	1,661,699	34.9

	事業の種類別 セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
第38期 第1四半期	巻線機事業	1,317,958	39.6	1,717,768	36.4
	非接触ICタグ・カード事業	143,366	84.4	107,051	91.0
	合計	1,461,325	41.7	1,824,819	37.7
第38期 第2四半期	巻線機事業	2,133,400	85.9	2,444,488	69.0
	非接触ICタグ・カード事業	140,316	136.9	124,857	146.4
	合計	2,273,716	88.0	2,569,346	70.8
第38期 第3四半期	巻線機事業	2,216,576	193.1	2,969,417	116.9
	非接触ICタグ・カード事業	150,850	96.4	136,609	134.8
	合計	2,367,426	181.5	3,106,026	117.6
第38期 第4四半期	巻線機事業	3,219,617	381.7	3,240,297	208.3
	非接触ICタグ・カード事業	161,090	133.5	94,059	88.6
	合計	3,380,707	350.6	3,334,356	200.7
第38期 通期	巻線機事業	8,887,553	113.9	3,240,297	208.3
	非接触ICタグ・カード事業	595,622	108.4	94,059	88.6
	合計	9,483,176	113.5	3,334,356	200.7

(注) 上記の金額に消費税等は含まれておりません。

【販売実績(連結ベース)】

当第1四半期連結会計期間における販売実績は、「1 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」に記載しております。なお、主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は下記のとおりです。

相手先	前第1四半期連結会計期間		当第1四半期連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
TDK㈱	178,932	10.7	729,077	23.2

(注) 上記の金額に消費税等は含まれておりません。